

ビジネスパーソン必読の巨星たち！

ピーター・F・ドラッカー

1909～2005

オーストリア生まれ。経営思想家。マネジメントの概念と手法の発明者。GE、フォード、ソニーなど大企業の経営コンサルタントとして活躍。ベストセラー多数。



『「新訳」現代の経営』上・下
上田惇生/訳
ダイヤモンド社 1996
(335/トラ 1012546642 他)



『マネジメント』1～4
有賀裕子/訳
日経BP社 2008
(335/トラ 1015216896)

松下 幸之助

1894～1989

パナソニックグループ（旧松下電器産業）創業者。パナソニックを一代で築き上げ、経営の神様と言われる。晩年は松下政経塾を立ち上げ、政治家の育成にも取り組む。著書に『道をひらく』など多数。

『リーダーになる人を知っておいてほしいこと』
PHP研究所 2009 (336.3/マツ 1015444985)



フィリップ・コトラー

1931～

アメリカ生まれ。経営学者。ノースウエスタン大学ケロッグ経営大学院の国際マーケティング担当教授。「近代マーケティングの父」と称される。



『コトラー&ケラーのマーケティング・マネジメント』
月谷真紀/訳
ピアソンエデュケーション 2008
(675/コト 1015205204)



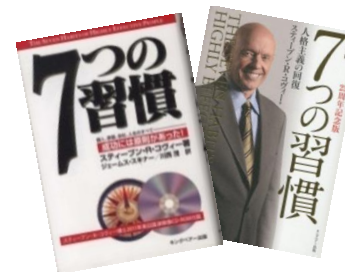
『コトラーのマーケティング思考法』
大川修二/訳
東洋経済新報社 2004
(675/コト 1014373334)

ビジネス書の超定番

ビジネス書の名作ともいえる定番本、発行からおおむね10年以上のロングセラーで、今もなお読み継がれている本を集めました。（実用書、ハウツーものは除きます）



県立図書館ベストリーダーはこの2冊！



第一の習慣
主体性を発揮する

『7つの習慣 成功には原則があった！』
スティーブ・R. コヴィー/著
(左)ジェームス・スキナー、川西茂/訳
キング・ベアー出版 1996
(159/コヒ 1015920075)
(右) 完訳 [25周年記念版]
フランクリン・コヴィー・ジャパン/訳
キング・ベアー出版 2014



素直に生きる

『道をひらく』 松下幸之助/著
PHP研究所 1968
(159/マツ 1014769077)

昭和43年の発刊以来、いまなお読み継がれるロングセラー。松下幸之助が自分の体験と人生に対する深い洞察をもとに綴った短編随想集。続編は1978年刊。

参考資料：『超売れ筋ビジネス書 101冊』朝日新聞社 2007 『成功するためのビジネス書 100冊』明日香出版社 2004 『週刊東洋経済』『週刊ダイヤモンド』『日経ビジネス Associe』『プレジデント』ほか

福井県立図書館ビジネス支援コーナー 2014.8 作成

会社・家庭・人間関係など、私たちの人生のすべてにおいて人生の扉を開く、七つの習慣について論じる指南書。充実した、人間らしい生活を営む道を示す。

自己啓発・生き方

『原因と結果の法則』 ジェームズ・アレン/著 坂本貢一/訳
サンマーク出版 2003 (159/アレン 1014180820)

『人を動かす』新装版 D. カーネギー/著 山口博/訳 創元社 1999
(159/カネ 1014868010)

『道は開ける』新装版 D. カーネギー/著 香山晶/訳 創元社 1999
(159/カネ 1014549099)

あらゆる人間に共通する「悩み」の実態と克服法を述べる。

『生き方 人間として一番大切なこと』

稲盛和夫/著 サンマーク出版 2004 (159/イモ 1014419756)

人間として正しいことを追求する。世界的大企業・京セラと KDDI を創業した著者が語る人生哲学の集大成。

マネジメント・リーダーシップ・経営・企業

『プロフェッショナルマネジャー 58四半期連続増益の男』

ハロルド・S. ジェニーン/共著 田中融二/訳 プレジデント社 2004
(335/ジエ 1014374738)

『ビジネスマンの父より息子への30通の手紙』

キングスレイ・ウォード/著 城山三郎/訳 新潮社 1987
(335.1/ウ 1011453295)

『さあ、才能に目覚めよう あなたの5つの強みを見出し、活かす』

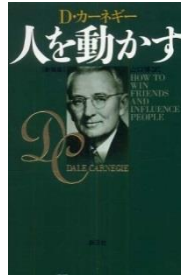
マーカス・バックingham/ほか著 田口俊樹/訳 日本経済新聞社 2001
(336/ハツ 1015378977)

ビジネスに活用できる自分の強みを見つけよう。200万人のインタビュー調査から導き出された、優れた行動パターン「34の強み」を紹介。

『ビジョナリー・カンパニー』2 ジェームズ・C. コリンズ/著

山岡洋一/訳 日経BP社 2001 (335.2/コリンズ 1013927403)

時代を超えた成功の法則。「良い企業」と「偉大な企業」の違いについて過去の資料を集め、飛躍した11社について、これらの企業に共通する要素を競合する企業との比較を通して徹底分析。



『企業参謀 戦略的思考とはなにか』新装版 大前研一/著
プレジデント社 1999 (336.1/材マ 1014774010)

『競争の戦略』新訂 M. E. ポーター/著 土岐坤/他訳
ダイヤモンド社 1995 (336.1/ホ 1012537591)

『ザ・プロフィット 利益はどのようにして生まれるのか』

エイドリアン・スライウォツキー/著 中川治子/訳 ダイヤモンド社
2002 (336.8/スライ 1014051898)

「なぜ思ったように儲けが得られないのか」という問いに、ストーリー形式で答える。「顧客を知ることが利益のはじまり」など利益を実現する方法が語られる。

『企業分析入門』第2版 K. G. パレプ/ほか著 筒井知彦/ほか訳
東京大学出版会 2001 (336.9/キキ 1014857161)

財務諸表などによって、いかに企業を分析・評価するか。本書は、豊富な会計知識・事例をベースに、企業分析の手法が学べるハーバード・ビジネス・スクールの定番テキスト。

『トヨタ生産方式 脱規模の経営をめざして』大野耐一/著

ダイヤモンド社 1978 (509.6/材/ 1015204181)

「かんばん」「ニンベンのある自動化」。企業のなかからあらゆるムダを徹底的に排除することによって生産効率を上げる。トヨタ生産方式の本質が語られる書。

『ザ・ゴール 企業の究極の目的とは何か』

エリヤフ・ゴールドラット/著 三本木亮/訳 ダイヤモンド社 2001
(933/コルト 1013777972)

全米で250万部を超えるベストセラーを記録。企業のゴール（目標）とは何か。機械メーカーの工場での業務改善プロセスを主題にした小説。

マーケティング

『フリー 〈無料〉からお金を生みだす新戦略』

クリス・アンダーソン/著 高橋則明/訳 日本放送出版協会 2009
(675/アンタ 1015556804)

『キャズム ハイテクをブレイクさせる「超」マーケティング理論』

ジェフリー・ムーア/著 川又政治/訳 翔泳社 2002
(675/ムア 1013891179)

PDA、レーザーディスクなどのハイテク製品がなぜ市場から消えたのか。原因をキャズム（深い溝）で説明する。

